

## 伊豆ウオーキング報告書

文・写真 後藤

と き 2019. 06. 26 (水) 晴

コース 下田・海中水族館 8:05 - 赤根島 - R136 - 多々戸浜 9:13 - 磯道 - 入田浜 9:43 - R136 - 吉佐美 - ハマボウ道 (大賀茂川堤防) ~ 大浜 (碁石ヶ浜) 10:30 - 竜宮窟 11:00 - バス - 青野川・道の駅 (昼食) 11:15 ~ 12:30 - 弓ヶ浜大橋 - 下流 (したる) - 海の本松 13:35 - 大瀬 (おおせ) ~ 干物店 14:00 - 石廊崎港 14:30

天気 = 晴・湿気少 距離 = 実働 5h・17km 参加 = 17名。

天気は良かった。湿気は少なかった。前回、最終の下田・海中水族館からスタート。

大きな海の水槽で、突然、イルカが2回ジャンプ。1回は2頭揃っていた。予告なし (当たり前だが) で、写真が撮れず口惜し~!!!



水族館



赤根島



釣夫婦



磯道

水族館裏から赤根島を目指す。入口で地元のジイさんが、「道が狭い」とガイド。草ボウボウの道。上は良かったが、結局、道は頂上までなかった。やむなくUターン。



下山して磯道を歩く。岩礁とキレイな海水が美しい。ご夫婦が釣を楽しんでいた。聞けば「釣れても釣れなくてもいい」そうだ。東急ホテル下を通過して、一旦、R136に出て、多々戸浜に降りる。美しい白砂の浜が大きい。サーファー・海水浴者がたわむれる。



多々戸浜



多々戸浜



サーファー

浜を進み岬の岩礁道を進む。道と行ってもハッキリした道はない。一か所段差が大きい箇所があり皆で助け合い降りる。大きな岩を右に左に上ったり下ったり、何とか歩く。以前に比べ、やや





岩礁道



岩礁道



スカシユリ

荒れた感じだった。スカシユリが咲いていた。

「スカシ」の意味は、「花被片は6枚で、各花被片の間にすきまができるので、スカシユリという」確かに、花片には隙間がある。(写真)

それでも皆さんの踏ん張りで、何とか入田浜着。やや小規模だが、白浜がつづく。ここで私の記憶



が途絶えていた。次の大浜と思っていたが、そうでなかった。帰って記録を調べたら、引き続き磯道を歩き、大浜に出るべきだった。

記憶がなかったので、再びR136に出た。納経印を貰うKさんは先行し印をいただいたようだ。日陰で大休憩後、吉佐美に向かった。

大賀茂川堤防の「ハマボウ」を観察するが、開花は1ヶ月早かった。「ハマボウ」林は延々とつづき見事だった。来月が楽しみ。



pixta.jp - 16817826



pixta.jp - 45563287

ハマボウの花（ネット転載）

基石ヶ浜に出た。サーファー・海水浴者が多い。キレイな入り江が多い。夏は人で溢れるだろう。暑さの中、甲羅干しの方が何人かいた。

先は浜が無くなり、荒磯がつづく。トンネルが多く、風洞現象でイイ風が吹く。皆で大休止。程なく、サンドスキーと竜宮窟着。

竜宮窟は、平日だが観光客で賑わっていた。見れば、地元のオジサンがしっかり駐車代を取っていた。どこでもあるが、地元の老人会か何かがやっている。ま、こづかい稼ぎといえばそんな感じ。聞けば「夏の間だけだよ」と、はにかんだ。結構、シャイだね。

山路を歩くので、竹製のツエが数本用意してあった。聞きそびれたが、まさか、有料ではないと思うが・・・。（´艸`）



涼しいトンネル

この先、田牛（とうじ）～タライ岬～弓ヶ浜～青野川は、3月のお花見ウオークで済み。バスで青



野川に向かう。こんな時、バスは誠に有難い。

青野川で昼食。今回は外食組（食事処・おか田）と内食（お弁当・道の駅）と分かれた。

大方の予想を反し、外食は5名で、内食が多かった。外食は、金目・ジャンボ エビ・刺身定食・  
いわくら定食など楽しんだようだ。



大瀬・海の根性松







ジャンボ・エビフライ（合谷提供）

午後は、バスで弓ヶ浜大橋まで戻りR16を歩く。午後の日差しが強かった。手石から下流（したる）に向かう。一時間歩き、「町立南崎認定こども園」前で休憩。木陰が涼しかった。シルバーの方が草を刈っていた。

海の岩礁に生える「根性松」がある。私はこれを見てから12年。頑張っている。シルバーのオジサンに聞けば、「俺も心配しているよ」だった。松は水分がすくなくとも生きる植物だが、それにしても凄い。いつまでも生き抜いて欲しい。

再び歩く。海岸は小島が多い。大瀬（おおせ）から坂を上ると、左に南伊豆アロエセンターがある。向かいが「旭洋丸水産」の干物店。毎度、ここで休憩。裏の花畑凄い。今回は既に終わってしまったが、春は見事な花が見られる。畑をやっているのは、大瀬在住の山本喜久世（90）さん。年齢だが若い。

種代は10万円。店頭販売で出荷しないのでペイはしないという。好きだからやっている。また、温室のブーゲンビリヤは、年二回開花すると聞いた。今回は、端境期だった。地方で元気な方がいると嬉しくなる。



山本さん





3月の花畑

ババさまに「近々、巡礼で来ます」と挨拶をし辞した。

石廊崎は近い。灯台は遠いので港で記念写真を撮って終了。今日も皆さまよく歩きました。お疲れさまでした。また次回、楽しみましょう。

(了)



石廊崎港